

## 事務事業評価シート

事業番号	15					
事業名	風水害り災者住宅改良資金利子補給	局名	健康福祉局			
		部名	福祉部			
事業開始年度	昭和52年度	課名	地域福祉課			
根拠法令等	相模原市風水害り災者住宅改良資金利子補給要綱	課長名	堀泰雄			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施					
	<input type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者： _____）					
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金（補助先： り災者 _____）					
	<input type="checkbox"/> その他（ _____）					
事業概要	目的 (何のために)	風水害により損傷した住宅を緊急に改良する必要がある市民が、当該住宅の改良資金を独立行政法人住宅金融支援機構等から借り受けた場合に、その利子の一部を補助することにより、市民の生活の安定と福祉の増進を図る。				
	対象 (誰・何を対象に)	風水害により自己の住宅が全壊・半壊・床上浸水・土砂のたい積等の被害を受け、居住するのが困難な状況となるほどに、損傷した住宅の改良資金を、独立行政法人住宅金融支援機構等から借り受けた者で、約定による期限内に償還金を支払った者				
	事業内容 (手段・手法など)	<p>○利子補給金の対象となる借入金の限度額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造の場合 590万円</li> <li>・簡易耐火構造及び耐火構造の場合 640万円</li> </ul> <p>○利子補給率 借入金額の3.0%以内(年率)</p> <p>○利子補給期間 借入日から3年以内</p> <p>該当者本人の申請及び貸付金融機関の返済証明をもとに本人に支給</p>				
	事業の必要性	風水害により住家の全壊・半壊・床上浸水等の被害を受けた市民の生活再建をいち早く図るためには、利子補給が必要である。				
コスト			平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
	事業費(直接経費)		28千円	0千円	250千円	
	人件費	正規職員	従事者数	0.01人	0人	0.01人
			概算人件費	73千円	0千円	73千円
		嘱託職員・臨時職員等	従事者数	0人	0人	0人
			概算人件費	0千円	0千円	0千円
	人件費 合計		73千円	0千円	73千円	
	総事業費		101千円	0千円	323千円	
市民一人あたりの事業費		0.00千円	0.00千円	0.00千円		

		平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
財源内訳	国・県支出金	0千円	0千円	0千円	
	受益者負担金	0千円	0千円	0千円	
	その他( )	0千円	0千円	0千円	
	一般財源	28千円	0千円	250千円	
平成23年度 事業費の 主な内訳 (人件費を除く)	項目			金額	
	補助金			28千円	
	-----			千円	
	-----			千円	
活動実績1	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	利子補給申請者数	人	1	0	1
単位当たりコスト1	(総事業費/活動指標)		千円	100.7	322.7
活動実績2	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
単位当たりコスト2	(総事業費/活動指標)				
成果目標 (現状の成果及び 今後どのようにした いか、定量的な評 価で示す)	り災者の負担軽減に資する利子補給金を確実に支給する。				
成果実績	成果指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	利子補給金支給率(支給件数/申請件数×100)	%	100	0	100
特記事項 (事業の沿革等)					
事業の自己評価 (今後の事業の方 向性、課題等)	災害時において、り災した市民に対する多様な支援メニューの一つとして必要な事業である。				
評価	《評価の視点》	・ 必要性 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		・ 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	
	《評価の区分》	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡充			
	《評価区分の理由》	本利子補給制度は、風水害により自己の住宅に大きな被害を受けたり災者の負担軽減を図り、早期の生活再建に促すものであり、必要な制度である。			
H24年度 予算への反映	現状維持とする。				
経営評価委員会 による意見	●現状維持 ⇒ 再構築 「被災者見舞金」「災害緊急特別融資預託金事業」を含め、災害時における市としての総合的な支援体制を検証し、制度全体の再構築(充実に向けた)をする。				